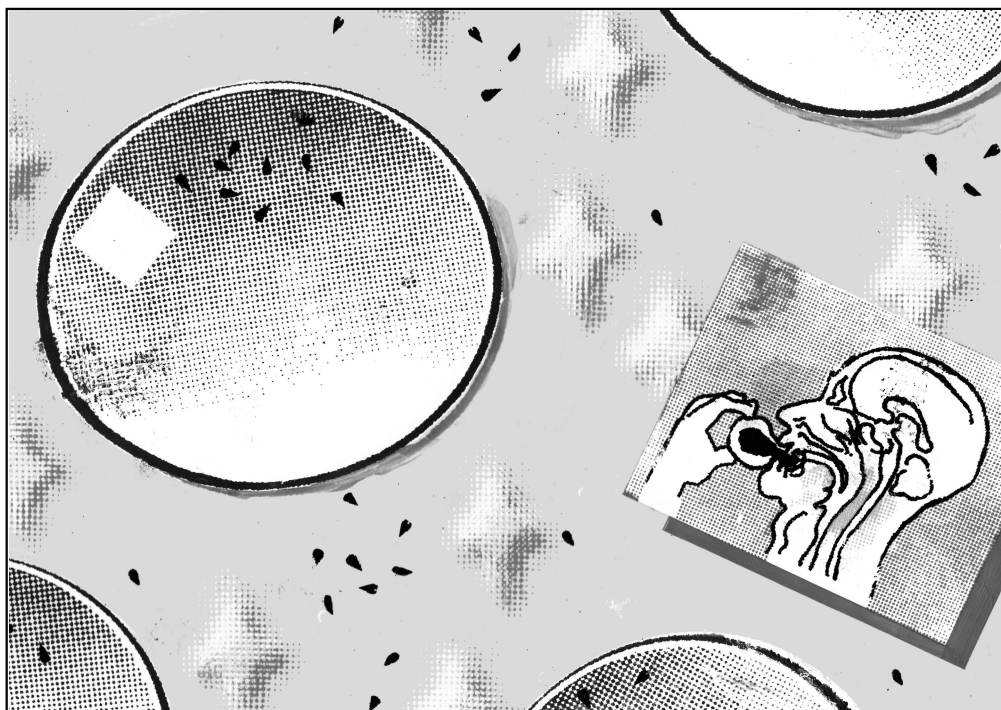


日本の速記

2025

6

No.1018



シリーズ 議会豆知識62「質問通告② — 課題 —」

まほろば速記通信③4「速記芸術宣言」

インテルステノ・オンライン競技報告

令和7年度新歓レポート ～早稲田大学編～

朝ドラ『あんぱん』のヒロインのモデルに関する新事実

公益社団法人 日本速記協会

目次

日本の速記2025年6月号

巻頭言 「速記の魅力と協会の意義」	
理事 有次 勇	1
シリーズ 議会豆知識62「質問通告②ー課題ー」	
理事 内田 一夫	2
まほろば速記通信34「速記芸術宣言」	
前川 純二	4
選手団代表の中山氏が1位に！ インテルステノ・オンライン競技報告	
兼子 次生	6
横浜共練会活動報告	
山田 雪乃	9
V式の魅力 伊達 大誠	12
寄稿 一羽の蝶の羽ばたき⑧ 「これも愛、あれも愛」後編	
穂積 輝子	14
関関戦、6年ぶりの復活 ～関西大学文化会速記部より～	16
令和7年度新歓レポート ～早稲田大学編～	18
第6回速記交流合宿開催のお知らせ（詳細）	
山田 雪乃	20
朝ドラ『あんぱん』のヒロインのモデルに関する新事実	
理事 中根 康雄	22
朝ドラ『あんぱん』連動企画「速記をやってみよう！」キャンペーン	
理事 有次 勇	24
【検証】ダイニングメッセージを速記で書けば、大量の情報が残せる説 記事になりました！	
松川ゆきえ・根津 更	26
「日本の速記」を購読されている皆様へ（続）	29
賛助会員としてのご支援のお願い	30
寄附のお願い	31
協会本部日誌／伝言板／編集後記	32
第230回速記技能検定のお知らせ	

表 紙

『あんぱん』

現在放送中のNHK連続テレビ小説にて、主人公が速記を習得する展開があるそうです。速記指導として公式クレジットもされている中根康雄理事に直接伺った情報です。

テレビ小説のタイトルにちなみ、あんぱんの表紙絵を描きました。

（千葉大二郎・硬軟）

■巻頭言■

速記の魅力と協会の意義

理事 有次 勇

万物流転、情報不変。

——養老孟司『バカの壁』

速記術は、話し言葉を逐次に過不足なく情報にすることができます。

速記者は、自身が話し言葉を理解する自覚のある前に、耳と手を動員し、言葉を不変の情報として歴史に残します。

今、時代は可処分時間の奪い合いです。テレビ、スマートフォン、ショート動画。山手線の全車両にモニターが設置され、街にはデジタルサイネージがあふれています。刺激は偏桃体なのか、前頭葉なのか、とにかく情報を受動的に入ってきて、落ち着き

ません。

私は大学のサークルで速記をしていました。基本文字を思い出しながら速字を書いているとき、書いた速字を頭を使いながらウンウン反訳しているときというのは能動的に頭を使っているときでした。練習が終わったあとは頭は熱くなって、視界はぼんやりし、おなかがすいたのを覚えていきます。

私は平成十年生まれです。速記を知ったのは高校生の時。世に出たばかりのスマホで「速記 やり方」と調べてみると、速記の動画は出てくるものの、独学は断念したことを覚えていきます。

今では初学者向けの速記の動画があります。スマホで取った動画をインターネットに簡単に載せることもできます。当時見た速記の動画は今なお再生され続けています。

速記を知らない人にとっての速記の魅力として、親しんだ話し言葉が未知の流れる曲線で情報化される様子が、魔法のようだ、ということがあると思います。ものに名前を付けて世界を認識するように、話し言葉を情報化し、秩序に貢献する技術。音波を既定のフォーマットで続々と整頓する様は爽快です。

速記をする人はどんどん減っています。職業としての速記の再興は現実的ですが、技術・技能としての速記の盛り上がりは期待できます。

協会は、速記に潜在的な興味を持つ人を掘り起こし、持続可能な形で支え続ける役目があると考えます。もし協会がなくなれば、だれが検定を主催するのでしょうか。

自発的に速記に心惹かれる人がいる限り、協会の活動意義は大いにあります。

シリーズ

■議会豆知識62

質問通告②

―課題―

前号に続いて質問通告について考えます。

通告制には議長の議事整理権に対する配慮とともに、住民に対し行政上の諸課題を明らかにするという重要な役割があります。ただし、その結果、二元代表制における議会と執行部の緊張関係が損なわれるのではないか、という懸念もあると思います。

議会は執行機関に対して監視機能を発揮するという役割が与えられています。質問や質疑を通告制とすることによって正確な答弁を導き出すことも重要ですが、首長の施政運営にあたつての本音を引き出し、行政運営の根本的課題を明らかにすることも必要です。

そのためには通告の枠を超えて質問や質疑を行い、議会と執行機関との間の緊張関係を維持する方法を検討することも課題です。

緊張関係を維持するための例として、ある市議会では一括質問一括答弁方式を採っていますが、再質問、再々質問においては、議員はノー原稿で発言し、市長も本音で答弁することとしているそうです。最初から再質問等を予定するのではなく、答弁を聞いたうえで再質問を行うこととなるので、議員も質問に対する深い理解が必要となりますし、市長も幅広に備えることとなります。また再質問でいかに市長の本音を引き出すかというテクニクが求められます。結果として行政上の課題の深層に迫ることができれば大きな成果になります。

質問質疑を一問一答で行う議会が増えていますが、これはまさに深層に迫るための手法です。一問一答の場合も

通告が必要となりますが、一括方式よりも通告の範囲を幅広に考える必要があると思います。答弁によって質問の内容が変わっていくことが一問一答の場合は予想されますので、質問の目的を明確にしたうえで、多少通告の内容と異なっても通告外発言としない配慮が求められます。

通告書の作り方は議会によって異なりますが、重要なのはなぜこの質問を行うのか、という問題意識と目的を明確にすることです。内容が目標からずれていなければ発言を認めるという運営が必要だと考えます。

緊張感ある質問質疑との関係で、内容の重複をいかに調整するかも検討課題です。特に一般質問については希望者全員が実施できるとしている議会もありますので、人数が多くなります。

その結果、同じようなテーマを採り上げることとなり、住民からすると折角の機会なのになぜ同じことを聞くのか

疑問の声が上がったりします。

内容の重複を回避している例として、会津若松市議会では、議員の発言に対する権利保障を前提としながら、個々の議員間の一般質問の重複に関して、事前に会派間の情報交換を行うこととしているそうです。また、佐久市議会では、議員が通告内容を確認し、重複項目については取り消しをし、変更した項目を再度通告できることとした、ということ、再通告を可能とすることで、同じ内容の質問答弁の繰り返し解消を図っている、ということです。

重複回避の試みは注目に値すると思います。ただし議員の心理からすると難しい面もあるでしょう。特に一般質問は議員の関心があるテーマを採り上げるものであり、普段の調査研究の成果です。その結果として作成した質問通告を取り下げて別のテーマを探すよう調整するのは実際には難しいのではないのでしょうか。重複調整のためには

議員同士でその有用性を確認し、十分納得した上で導入することが必要となります。

一般質問をめぐるのは、一般質問を議会として作成するという新しい動きがあります。

全国町村議会議長会の調べによると、北海道別海町議会では、一般質問を議会全体の政策資源並びに各委員会の調査資源としているということで、その取組みから「一般質問検討会議」を設置し、個々の議員の一般質問の意図を議会全体で共有し、質問内容について相互に助言を重ねていくという議員間討議を行っています。「一般質問検討会議」は、始めに質問者本人から質問の内容や狙いなどのプレゼンテーションを行い、これに対し出席議員から意見が述べられ、良い点はピンクの付箋、改善点はブルーの付箋に記載しホワイトボードに貼付していき、一般質問を磨き上げる仕組みということです。

このような取り組みによれば内容が重複することは避けられますし、さらに重要なのは、質問や質疑を議員個人の成果にとどめるのではなく、議会全体の成果として受け止め、行政上の課題を議会として解消しようとする姿勢です。私はこのような動きを「議員力」を「議会力」へ」と名付けています。これは二元代表制を実効性あるものとする注目すべき動きだと思います。

理事 内田 一夫

元全国都道府県議会議長会
事務局次長 議事調査部長

次回は

「動議と議案」

を予定しています。



まほろば速記通信③④

「速記芸術宣言」

前川 純二

速記文字における個性

同じ方式の方でも、速記文字を十人の方が書かれると、十とおりの速記文字になります。どんなにお手本のまねをしたとしても、個性というもののは、必ずついて回ります。

筆圧、濃淡、字の大小、勢いの有無、丸みの様態、大胆さ、優美さ、省略法の選択の違い等によって、個性は生まれます。どれがよいとか、どれが悪いということは、ありません。

絶対条件さえ満たせばあとは自由
速記文字の絶対条件は、「正確に読み返しができること」です。

お手本を見ながら練習するので、ほとんどの方にとっては、お手本通りの書き方が一番読み返しをしやすい書き方になると思います。

しかし、部分的にはお手本から離れて、独自の書き方を取り入れておられる方も多いと思います。

そして、どっちみち個性がついて回るので、それだけの個性を十分伸ばして、味のある文字にされると、芸術的で楽しいと思います。

絶対条件さえ満たせば、あとは自由なのです。検定試験のとき、自分の力よりも一級下の級で受けると、余裕が生まれて、より芸術的に書けるのではないのでしょうか。

乱雑に思える文字も国語力で読解

一見乱雑に思えるような文字も、国語力で読解できるのなら、意思の伝達という文字の役目を立派に果たしていることになります。

絶対条件さえ満たせば、いろいろな書き方、個性があるという、速記の度量の深さ、自由度の広さを公にすれば、芸術として速記に取り組む人の出現を促すことができます。

速記芸術宣言

書道、ペン習字、レタリング、カリグラフィを初め、文字を書くジャ

ンルは、すべて芸術の一分野です。

速記も文字である以上、立派な芸術であるのはもちろんで、速記文字には豊かな芸術性が感じられます。

速記文字そのものの美的価値が認められるようになると、特定の速記者の固定ファンが増えて爆発的なブームが起きたり、一世を風靡するようない人気速記家が現れたりする可能性があります。奈良市内には、特定の書道家を中心とした市立の書道美術館がありますが、速記美術館ができるかもしれません。

速記はスリリングな魅力のある芸術

書道や絵画は、制作に何時間かけようと自由自在です。つまり、自分の納得のいくまで、時間をかけて作品を創ることができます。

しかし速記文字は、検定試験等においては、各級とも一定の速度のもの

とで連続して書かれるもので、「時間との戦い」という面を持つということで、非常にスリリングです。

そして内容の正確性、読解できる国語力の存在という、別の力も要求されます。これらは、速記という芸術が持っている、他の芸術にはない強烈な特性であり、魅力です。

これからは速記文字を鑑賞の対象に

速記技能検定試験でも、他の速記競技会でも、採点の対象は反訳した国字であり、どれだけ正確に再現できたかを問うものになっており、原文帳に書かれた速記文字が表舞台に出るということはなかったです。

私は今後、速記文字そのものの価値を全面に出して、芸術作品として鑑賞の対象にしてほしいと思います。

時間との戦い、正確性、国語性と芸術性、この4つを掛け合わせたも

のが速記文字芸術の価値となります。

速記技能検定試験の場を生かして

速記技能検定試験の際に、希望者のみ、答案用紙と一緒に原文帳の冒頭の部分二枚を提供してもらいます。

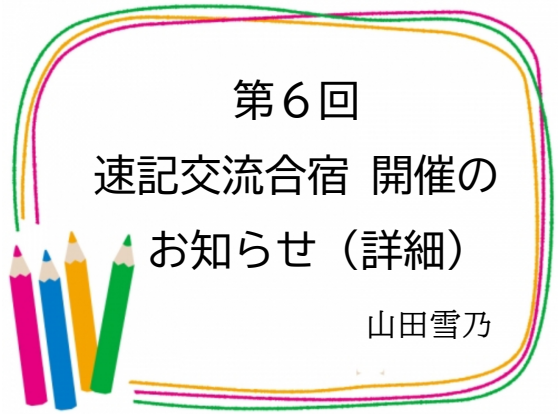
合格者のみ、それを日本速記協会のホームページ上で公開します。

速記技能検定試験の合格ということ、時間との戦いに勝利したこと、正確性、国語力を証明します。

速記文字の公開によって、残る最大の魅力である芸術性が表に出ます。

他の発表の場や賞があるとなおよい

芸術を志す人には、発表の場が必要で、検定合格の試練を勝ち抜いた速記芸術作品の発表の場や賞が多く設けられるといいと思います。



日時

二〇二五年八月八日(金) ～十一日(月・祝)

場所

①八日と十一日…東京都立中央・城北職業能力開発センター (JR飯田橋)

駅 徒歩五分)

②九日…貸会議室 M SQUARE (エムスクエア) (JR中野駅 徒歩七分)

③十日…文京シビックホール (東京メトロ丸ノ内線後楽園駅 直結)

概要

朝から夜まで、ひたすら速記の練習をしています。初学者の方への指導や、検定に向けた練習も行う予定です。途中参加、途中退出もできますので、お気軽にご参加ください。九日の昼にランチ会、十日に速記競技大会と夜に懇親会を予定しています。

第三回入ハイカップ(速記競技大会)

詳細は未定ですが、初の試みとして、団体戦を予定しています。年代別にチームを作るのか、階級別にチームを作るのかは検討中ですが、どなたでも楽しめるような大会を開催します。文章練習ができる人であれば、誰でも参加で

きますから、ご興味ある方、ぜひ参加してください。

検定補助費

前回に引き続き、速記交流合宿に参加された方で速記技能検定を受検される方に、検定補助費をお出しいたします。金額は未定ですが、全階級、半額ほど負担させていただければと思っています。八月三十一日に実施予定の第二百三十回速記技能検定を受検される方がいましたら、ぜひご参加ください。

持ち物

- ・速記用シャープ
- ・原文帳などの速記用紙(現地販売あり・二百枚で七百円)
- ・赤青緑の三色ボールペン
- ・イヤホン
- ・練習用問題文(持っている方のみ)
- ・用字例辞典(持っている方のみ)

～朝ドラ『あんぱん』連動～

「速記をやってみよう！」キャンペーン

こんにちは。

放送中の朝ドラ『あんぱん』、ご覧になっている方も多いかと思います。また、もうしばらくするとヒロインが速記に挑戦するシーンが出てくるそうで、ちょっとした速記ブームが起きるかもしれません。

そこで協会では、「この波に乗って、速記に触れるきっかけを作れたら」と考え、キャンペーンの企画を練っているところです。

協会のホームページから速記の練習プリントをダウンロード



実際に速記で書いてみて



その様子をSNSに投稿！

という流れです。「#速記チャレンジ」というハッシュタグで、参加者の投稿を見られるようにする予定です。動画でも写真でもOKです。

また、協会HPに特設ページを設けて、ドラマに出てくるセリフを使った課題文や、速記の書き方動画の紹介、教材の案内などを考えています。

こうした企画をきっかけに、速記に興味を持つ人が「ちょっとやってみようかな」と思えるような入口づくりになればと願っています。

ということで、

「こんなのやってるんだ」と話題にさせていただいたり、

「速記ってちょっと気になってたんだよね」という方にご紹介いただけたら嬉しいです。

進捗がありましたら、また改めてお知らせします。

理事 有次 勇

『あんぱん』と速記

NHK連続テレビ小説『あんぱん』

昭和初期、家族の愛情をたっぷり受けて育った少女が高知の町中を勢いよく駆けていく。「ハチキンおのぶ」こと朝田のぶである。商事会社で国内外を飛び回る父・結太郎を迎えに御免与駅に駆け込んだのぶは、勢い余って少年にぶつかってしまう。少年の名は柳井嵩。彼は、父を病気で亡くし、母・登美子とともに伯父・寛を頼って御免与町にやってきたのだった。あまりの勢いに嵩は尻もちをつき、肩にかけていた画材箱が吹っ飛び、中の絵の具が地面に散乱した。再会を果たす親子のそばで、嵩は散らばった絵の具を拾い集めていた。同じ列車から降りてきた屋村草吉が落ちていた絵筆を拾ってひょいと嵩の画材箱に入れた。屋村草吉はパン職人である。

——「ハチキン」のぶと「たっすい」嵩の物語はこうして始まりました。

【作】中園ミホ 【音楽】井筒昭雄 【主題歌】RADWIMPS「賜物」

【語り】林田理沙アナウンサー

【出演】今田美桜 北村匠海 江口のりこ 河合優実 原菜乃華 吉田鋼太郎 浅田美代子 細田佳央太 中沢元紀 戸田菜穂 竹野内豊 阿部サダヲ 松嶋菜々子 高橋文哉 妻夫木聡 ほか

- 第1週 「人間なんてさみしいね」 (3月31日～4月4日)
- 第2週 「フシアワセさん今日は」 (4月7日～11日)
- 第3週 「なんのために生まれて」 (4月14日～18日)
- 第4週 「なにをして生きるのか」 (4月21日～25日)
- 第5週 「人生は喜ばせごっこ」 (4月28日～5月2日)
- 第6週 「くるしむのか愛するのか」 (5月5日～9日)
- 第7週 「海と涙と私と」 (5月12日～16日)
- 第8週 「めぐりあい わかれゆく」 (5月19日～23日)
- 第9週 「絶望の隣は希望」 (5月26日～30日)
- 第10週 「生きろ」 (6月2日～6日)
- 第11週 「軍隊は大きい、だけど」 (6月9日～13日)
- 第12週 「逆転しない正義」 (6月16日～20日)
- 第13週 「サラバ 涙」 (6月23日～27日)

夫・若松次郎が亡くなった後、日記に書かれた速記文字を解読するところから、のぶと速記のかかわりが始まります。ここから速記とのかかわりがどのように描かれていくのか、お楽しみに！

「日本の速記」を購読されている皆様へ（続）

当協会では、HPにおいて「日本の速記」をご覧いただけるよう準備を進めています。現在、サンプル版のみを公開していますが、本格的な公開までにはさらに時間をいただきたく、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

前号「日本の速記」5月号で、「日本の速記」を個人単位でお送りしている皆様について、HPで「日本の速記」が閲覧できるようになって以降、冊子の送付を希望するかに関する意向確認のはがきを同封させていただきました。また、QRコードからも回答をいただけるようにいたしました。ご回答いただいた皆様、ありがとうございます。6月5日までにご回答いただきたい旨、お伝えしましたが、引き続き、受け付けを継続いたしますので、ご協力いただける方はよろしくお願いいたします。

一方、これまでどおり冊子での購読を希望される方から、冊子での購読を継続したいのだが、どう伝えればいいのかというお問い合わせ、おしかりもいただいております。

冊子での購読を希望される方については、特に回答をいただかなくて結構です。引き続き「日本の速記」を冊子にてお送りいたします。

なお、協会の在り方、「日本の速記」の発行体制（発行頻度・ページ数・記事の内容など）等について、ご意見をお持ちの方もあまたいらっしゃると思います。下記のQRコード（『日本の速記』デジタル版意向確認）から、あるいは、まだ前号で同封したはがきがお手元にある方はその余白を利用しても結構です、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。その際は、「日本の速記」の冊子での購読希望の有無もお書き添えください。

『日本の速記』
デジタル版意向確認



『日本の速記』デジタル版
サンプル



賛助会員としてのご支援のお願い

日本速記協会は、1920年（大正9年）に結成、1965年（昭和40年）に社団法人として認可、2012年（平成24年）に公益社団法人として認定という歴史を有しており、この間、「国民の書記能力の増進」「記録事務の能率化」「速記の普及発達と利用分野の開発」「公正で正確な発言記録作成技術の普及」などといった目的を達成するために様々な事業を展開しております。

その主な事業として、速記技能検定の実施、議事記録事務及び議事運営事務に係る研修会の開催、標準用字用例辞典など発言記録作成に資する書籍の刊行が挙げられますが、当協会では、これらの事業を充実させ、速記・記録技術の発展と社会への貢献を強化するため、賛助会員制度を設けております。

つきましては、当協会の目的と活動にご賛同いただける皆様に、賛助会員としてご支援を賜りたく、ここにお願い申し上げる次第でございます。

賛助会員の皆様には、以下の特典をご用意しております。

1. 当協会発行の機関誌「日本の速記」の無料提供
2. 標準用字用例辞典など協会刊行物の割引購入
3. 速記・記録技術に関する研修会やセミナーへの優待参加
4. 速記・記録技術に関する最新情報の優先提供

賛助会員の会費は **1 口30,000円**（年額）となっております。

皆様からのご支援は、速記・記録技術の研究開発や普及、発言記録作成技能者の育成環境の整備、そして議事録作成や字幕制作など情報保障に係る取組の拡充に活用させていただきます。

当協会は、会員の高齢化や会員数の減少などにより、難しい事業運営を余儀なくされている側面もありますが、事情ご賢察の上、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

【お問合せ先】 日本速記協会事務局 Tel03-6205-9701（担当：蒲池）

公益社団法人日本速記協会定款

第5条 この法人に次の会員を置く。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 前号に該当しない者で、この法人の目的に賛同し、学術研究その他の見地からこの法人の発展を賛助するために入会した個人又は法人若しくは団体

寄附のお願い

公益社団法人日本速記協会

理事長 保坂 正春

日本速記協会は、速記の普及並びに歴史・文化の継承とともに、正確な発言記録の作成を支援する活動を行っています。

しかしながら、これらの活動を支える会費収入は年々減少しております。
速記を未来につなげていくために、広く皆様方よりご寄附によるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎寄附金振込先

- ・郵便局（ゆうちょ銀行）からお振込みの場合

番号 00110-2-53583 加入者名：公益社団法人 日本速記協会
※振込票の「通信欄」に「寄附」と記載してください。

- ・銀行からお振込みの場合

みずほ銀行 町村会館出張所

普通預金 1001509 公益社団法人 日本速記協会

◎領収書の発行について

寄附金拝受後に「領収書」と「税額控除に係る証明書」を郵送します。

領収書の発行日は、寄附金の入金日となります。

◎税制上の優遇措置について

公益法人へ寄附を行った場合、寄附金の額に応じて個人または法人の所得から一定額を控除する等の税制上の優遇措置が設けられています。

◎問合せ先

公益社団法人日本速記協会 事務局

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-10-11 KG ビル4階

Tel : 03-6205-9701 Fax : 03-6205-9702

e-mail : info@sokki.or.jp

中根理事からのお知らせです。

書き込むだけで、かな文字よりも速く書ける

「“はやかな” 練習ノート」

近日発行予定です。

【既刊】中根式 速記マスターノート上巻（6～5級向け）

下巻（4～3級向け）

日本の速記 2025年6月号

発行日 令和7年6月1日
発行人 保坂 正春
編集人 保田 良春
発行所 公益社団法人 日本速記協会
〒171-0033
東京都豊島区高田3-10-11 KGビル4階
電話 03(6205)9701 F A X 03(6205)9702
Eメール info@sokki.or.jp <https://sokki.or.jp/>

印刷所 日本印刷株式会社 〒170-0013
東京都豊島区東池袋4-41-24 東池袋センタービル

本号掲載著作物の無断転載、複製を禁じます

第230回速記技能検定のお知らせ

☆日 時 令和7年8月31日(日)

・東京・大阪以外の会場

全級

受付12:00～ 検定開始13:00

・東京・大阪(午前・午後実施)会場

午前

3・5級 受付10:45～ 検定開始11:30

午後

1・2・4・6級 受付12:55～ 検定開始13:40

検定会場と開始時刻は、受験票でよく確認してください。

☆試験級 1級から6級まで全級実施

☆試験地 長岡、東京、名古屋、大阪

☆受験料 1級 6,000円 2級 5,000円 3級 4,000円

4級 3,000円 5級 2,500円 6級 2,000円

☆受付期間 7月1日～8月10日(必着)

※検定会場の事情が許せば、検定当日の申込みもできます。

必ず事前に協会にお問い合わせください。

☆朗読速度・朗読時間・反訳時間等一覧表

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
分 速 (字)	3 2 0	2 8 0	2 4 0	1 8 0	1 2 0	8 0
朗読時間 (分)	1 0	1 0	5	5	5	5
総 字 数 (字)	3 2 0 0	2 8 0 0	1 2 0 0	9 0 0	6 0 0	4 0 0
反訳時間 (分)	1 3 0	1 3 0	6 0	6 0	6 0	6 0
正 確 度 (%)	9 8	9 8	9 7	9 7	9 6	9 6
許容失点 (字)	6 4	5 6	3 6	2 7	2 4	1 6

☆合格者の登録・認定等

・合格者は、協会備付けの合格者名簿に登録する。

・合格者は、履歴書の「資格」欄へ以下のように記載できる。

「〇年〇月〇日 文部科学省後援、日本速記協会認定第〇回速記技能検定〇級合格」

・1級合格者、2級合格者をそれぞれ「1級速記士」、「2級速記士」と認定する。

また、本人の申請により、「1級速記士証」、「2級速記士証」を交付する。

☆次の検定予定

第231回 令和7年11月30日(日) 東京、名古屋、大阪、佐賀、鹿児島

☆問合せ先

〒171-0033 東京都豊島区高田3-10-11 KGビル4階

公益社団法人 日本速記協会

電話 03-6205-9701 e-mail info@sokki.or.jp